

令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 枝光 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和6年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動と一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されないことがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
本市	15.98	19.39	34.42	40.27	49.36	9.54	150.13	21.81	53.10

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92
本市	15.88	18.39	38.51	38.13	38.67	9.79	142.58	13.44	54.32

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析
男女とも「運動が好き」「体育の時間が楽しい」という質問に肯定的な回答が多いことから、運動やスポーツに親しむことができていると考える。「授業で目標を意識することでできる、わかる」の値が全国よりも低い値を示している。一人一人が学習始めや、次時に見通しをもって活動に取り組めるようにしていく必要がある。「朝食を食べる」の回答で毎日食べている値と、睡眠時間の値が、全国よりも大きく下回っている。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で・学級で）

基礎的な体力向上と運動習慣の定着に向けての取組
○種目に応じた補強運動 ○児童自身が振り返りができる学習カードの活用 ○動きのポイントや自分自身の動きを振り返ることができるICTの活用 ○「できるようになった」と体感できるような授業計画や場の工夫 ○学習始めに本時のめあてを意識させる

② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

1～6年生の各学年が所属して構成された、たてわりグループの作成
○大なわ集会やたてわり各グループで運動を考案し、運動を通じて異学年の友だちと楽しめるようにする。 ○児童質問紙の結果を受け、「朝ごはんを毎日食べる習慣をつける」「睡眠時間をきちんととること」旨の内容を学校だよりや学年通信を活用し、家庭に啓発していく。